



## 2023年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年3月2日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東  
 コード番号 2910 URL https://www.rockfield.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古塚 孝志  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 新部 雅彦 TEL 078-435-2800  
 四半期報告書提出予定日 2023年3月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年4月期第3四半期の連結業績（2022年5月1日～2023年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第3四半期	38,070	5.8	1,311	△34.9	1,356	△33.6	876	△36.1
2022年4月期第3四半期	35,979	9.2	2,015	115.9	2,042	86.5	1,371	53.3

(注) 包括利益 2023年4月期第3四半期934百万円 (△32.9%) 2022年4月期第3四半期1,391百万円 (54.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第3四半期	32.96	—
2022年4月期第3四半期	51.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期第3四半期	34,744	28,965	83.4	1,089.01
2022年4月期	36,502	29,082	79.7	1,093.75

(参考) 自己資本 2023年4月期第3四半期 28,965百万円 2022年4月期 29,082百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期	—	9.00	—	31.00	40.00
2023年4月期	—	9.00	—		
2023年4月期（予想）				13.00	22.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年4月期期末配当の内訳：普通配当11円 記念配当20円（創業50周年記念配当）

### 3. 2023年4月期の連結業績予想（2022年5月1日～2023年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,727	5.5	1,294	△39.9	1,344	△38.5	905	△34.4	34.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年4月期3Q	26,788,748株	2022年4月期	26,788,748株
② 期末自己株式数	2023年4月期3Q	190,901株	2022年4月期	198,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年4月期3Q	26,594,749株	2022年4月期3Q	26,587,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年5月1日～2023年1月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症第8波の影響が拡大する一方、3年ぶりの行動制限のない年末年始を迎えるなど、アフターコロナへ向け経済活動は回復傾向にあります。しかしながら、円安や世界的なインフレの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

中食・惣菜業界におきましても、原材料やエネルギー価格の高止まりにより、厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、展開アイテム数の集約や商品設計の変更による原価コントロール、販売価格の改定など、原材料やエネルギー価格の上昇への対応を行ってまいりました。また、2023年4月期を始期とする3ヶ年の中期経営計画の基本戦略のひとつ「新たな顧客接点の拡充」に基づき、冷凍食品ブランド「R F F F（ルフフフ）」を立ち上げ、2022年11月1日よりロック・フィールド オンラインショップ等にて販売を開始いたしました。また、会員サイト「ロック・フィールド メンバーズ」においては、公式アプリを通じたWEB予約商品の拡充やオンラインショップの利便性の向上によって、クリスマス・年末年始商品の予約購入が伸びるとともに、会員数は約90,000名と前年同時期と比べて3倍以上に増加いたしました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は38,070百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は1,311百万円（前年同期比34.9%減）、経常利益は1,356百万円（前年同期比33.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は876百万円（前年同期比36.1%減）となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		2022年4月期 第3四半期（連結）		2023年4月期 第3四半期（連結）		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
R F 1	サラダ	百万円 12,533	% 34.8	百万円 12,953	% 34.0	% 103.3
	フライ	4,063	11.3	4,267	11.2	105.0
	その他惣菜	5,888	16.4	6,373	16.8	108.2
	小計	22,485	62.5	23,594	62.0	104.9
グリーン・グルメ		7,018	19.5	7,581	19.9	108.0
いとはん		2,464	6.8	2,636	6.9	107.0
神戸コロッケ		1,888	5.2	2,177	5.7	115.3
融合		740	2.1	720	1.9	97.3
ベジテリア		557	1.6	590	1.6	106.0
その他		825	2.3	770	2.0	93.3
合計		35,979	100.0	38,070	100.0	105.8

なお、当社グループは惣菜事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて1,758百万円減少し、34,744百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,601百万円、売掛金の増加42百万円、原材料及び貯蔵品の増加81百万円、有形固定資産の減少313百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて1,640百万円減少し、5,779百万円となりました。これは主に、買掛金の減少278百万円、未払法人税等の減少623百万円、賞与引当金の減少317百万円、長期借入金の減少405百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて117百万円減少し、28,965百万円となりました。これは主に、配当金の支払による利益剰余金の減少1,063百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加876百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は83.4%、1株当たり純資産額は1,089円01銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月期の業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績および最近の業績動向を踏まえ、2022年6月9日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日(2023年3月2日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,524	12,923
売掛金	4,223	4,265
製品	68	57
仕掛品	108	142
原材料及び貯蔵品	626	707
その他	201	244
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	19,747	18,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,491	9,244
土地	2,948	2,948
その他(純額)	2,405	2,338
有形固定資産合計	14,844	14,531
無形固定資産		
その他	222	278
無形固定資産合計	222	278
投資その他の資産		
その他	1,711	1,623
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	1,688	1,599
固定資産合計	16,755	16,409
資産合計	36,502	34,744
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,268	990
1年内返済予定の長期借入金	540	540
未払法人税等	643	20
賞与引当金	723	405
その他	2,757	2,693
流動負債合計	5,933	4,650
固定負債		
長期借入金	1,040	635
その他	446	494
固定負債合計	1,486	1,129
負債合計	7,420	5,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,878	5,882
利益剰余金	17,689	17,501
自己株式	△183	△176
株主資本合計	28,927	28,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84	141
為替換算調整勘定	70	70
その他の包括利益累計額合計	154	212
純資産合計	29,082	28,965
負債純資産合計	36,502	34,744

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)
売上高	35,979	38,070
売上原価	15,042	16,418
売上総利益	20,936	21,651
販売費及び一般管理費	18,921	20,340
営業利益	2,015	1,311
営業外収益		
受取配当金	9	11
保険配当金	11	17
その他	18	25
営業外収益合計	38	53
営業外費用		
支払利息	6	5
為替差損	1	1
解約違約金	1	—
その他	1	3
営業外費用合計	11	9
経常利益	2,042	1,356
税金等調整前四半期純利益	2,042	1,356
法人税等	670	479
四半期純利益	1,371	876
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,371	876

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	1,371	876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	57
為替換算調整勘定	7	0
その他の包括利益合計	20	57
四半期包括利益	1,391	934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,391	934
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書「注記事項（重要な会計上の見積り）」に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響による会計上の見積りに用いた仮定について重要な変更はありません。